SAINT JOSEPH

Saint Joseph Joshigakuen High School & Junior High School

SCHOOL GUIDE
2027

通学時間マップ

朝９時に学校に着けばOK

セントヨゼフの朝のホームルームに間に合う各駅の出発時刻です。始業時間が他校と比べて遅く設定されているため、遠方からでも余裕を持って通学できます。

津市内からバス通学可能！

津市内でも近鉄駅の遠いエリアからは黄色いスクールバスが運行されています。運行ルート上であれば、バス停の場所も調整できます。



Bルート
杜の街・西が丘方面
中瀬古駅>>夢が丘>>西が丘小学校前>>総合文化センター前

Cルート
豊里・あのつ台・緑の街方面
豊ヶ丘>>あのつ台>>緑の街>>つつじヶ丘

Dルート
グリーンヒル久居・片田方面
グリーンヒル久居入口>>市営住宅口バス停>>戸木神社前バス停>>忠盛塚バス停



“2026年度”学校公開イベント

- ●スクールツアー　9/5(土)
- ●オープンスクール　9/27(日)
- ●中学・高校入試説明会
  8/2(日)　8/29(土)　10/17(土)　11/8(日)　11/29(日)

Hello, new me.

Saint Joseph Joshigakuen
セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校

〒514-0823　三重県津市半田1330
TEL 059-227-6465　FAX 059-227-6466
https://sjjg.ac.jp/

学校公式 Instagram　学校 ホームページ　学校公式 LINE

United Nations Educational, Scientific and Cultural Organization
Member of UNESCO Associated Schools

セントヨゼフ女子学園
Saint Joseph Joshigakuen High School & Junior High School
高等学校・中学校

Philosophy



創立以来の伝統である
「ドア・ガール」
荷物を抱える先生のために
入口に一番近い私が廊下で待機。

セントヨゼフで育む、品位と知性。私の揺らぎない軸となる

セントヨゼフには、創立以来変わらない「品位と知性」を身につける学びがあります。内面からにじみ出る品位と知性を得ることで、本当の自分に気づくことができます。時が移り変わっても、大切なことは変わりません。不確実な時代において、私たちがよりよく幸せに生きるために、周りに流されない確固とした自己を築くことを大切にしています。

Since its founding, St. Joseph has offered an education that fosters timeless 'dignity and intelligence.' By acquiring these qualities from within, you can discover your true self. Even as times change, what truly matters remains constant. To live a fulfilling and happy life in this uncertain era, we place great value on building a firm sense of self—one that remains unshaken by the crowd.

活躍する先輩にインタビュー

6年間の学びによって、生徒たちはどのように成長するのでしょうか。セントヨゼフで培った英語力や探究心を発揮して、研究活動に積極的にチャレンジする先輩にインタビュー。自然体でイキイキと輝く先輩の姿から、6年後の姿を想像してみてください。

How do students transform through their six years of learning at Saint Joseph? We interviewed one of our senior students who is actively embracing academic research, fully leveraging the English proficiency and inquisitive spirit nurtured here. As you read about her journey—shining naturally and vibrantly—we invite you to visualize your own path and who you will become six years from now.



「ひろしまジュニア国際フォーラム」に参加

［在学生］

西尾俐々圭さん

セントヨゼフで身につけた英語力を武器に挑んだ「ひろしまジュニア国際フォーラム」への参加は、私にとって大きな挑戦でした。厳しい選考を経て出場が決まった嬉しさの一方で、帰国子女やインターナショナルスクール出身の参加者が大半を占める環境に、当初は強い不安を抱いていたことを今でも覚えています。しかし、いざディスカッションが始まると、セントヨゼフで培った挑戦心が私を突き動かしました。世界各国の同世代と核廃絶や平和構築について議論を交わす中で、自分の意見に賛同してもらえたときの達成感は忘れられません。

同時に、世界の仲間と対等に渡り合うための語学力の重要性や、日本の歴史認識をさらに深める必要性も痛感しました。

セントヨゼフが大切にしているボランティアの精神、そしてこのフォーラムで世界各国の仲間と真剣に向き合った経験は、私の世界を大きく広げてくれました。言語や文化が違っても、互いの声に耳を傾け、理解し合おうとする姿勢の大切さを、身をもって学ぶことができたと感じています。ここで得た気づきと新たな課題をしっかりとこれからの進路選択に活かし、世界に視野を広げながら、平和のために行動できる人間を目指して歩んでいきたいです。



セントヨゼフの学びを活かし、教員の道へ

［卒業生］

川上千紗乃さん

「先生になるなら、ここで。」その思いは高校生の頃からありました。将来を考える中で自分は“英語を使いたい”というより、“英語を使って世界で活躍できる人を育てたい”と思っていることに気づきました。振り返ると、自分の価値観の土台には、セントヨゼフで学んだ「愛と奉仕」の精神があったのだと思います。

6年間で一番成長したのは、リーダーシップです。セントヨゼフでは、目立たない声にも耳を傾けながら全体の答えを考える姿勢を自然に学ぶことができました。ただ前に立って引っ張るだけでなく、一人ひとりの声に耳を傾けながら、全体にとってより良い答えを考える姿勢は、この学校だからこそ身についたと思います。

また、セントヨゼフには“憧れが受け継がれていく文化”があります。中学1年生の時、私は6年生の先輩に憧れていました。そして自分が6年生になった時、今度は後輩から「憧れています」と言ってもらえた。自分が先輩から受け取ったものが、自然と次の世代へつながっているのだと感じました。卒業してもなお、みんなが母校を好きでい続ける理由は、きっとそこにあるのだと思います。



他者のために。
他者とともに。

セントヨゼフでは、キリスト教的精神と価値観に基づいて、一人ひとりが自立した女性となるための教育を行っています。授業や行事を通じて、深い人生観と価値観に根差した健全な人格を形成し、日常生活の中でそれらを生かしていくことができるようになります。

At Saint Joseph, we provide an education based on Christian spirit and values, guiding each student to become an independent woman. Through our classes and school events, students develop a well-rounded character rooted in a deep outlook on life and values, enabling them to put these principles into practice in their daily lives.

スクールモットー

世の光・地の塩

「あなたがたは地の塩である。だが、塩に塩気がなくなれば、その塩は何によって塩味が付けられよう。もはや、何の役にも立たず、外に投げ捨てられ、人々に踏みつけられるだけである。あなたがたは世の光である。山の上にある町は、隠れることができない。また、ともし火をともして升の下に置く者はいない。燭台の上に置く。そうすれば、家の中のものすべてを照らすのである。そのように、あなたがたの光を人々の前に輝かしなさい。人々が、あなたがたの立派な行いを見て、あなたがたの天の父をあがめるようになるためである」

出典 マタイによる福音書5章13〜16節

建学の精神

愛と奉仕の精神

「愛と奉仕の精神に生きる」これはキリストの中心的教えと、キリストの示された模範に基づいています。同時に、身の回りにある苦しみに気づき、分け隔てなく手を差し伸べるというカロンデレットの聖ヨゼフ修道会の精神を受け継いだものです。

Course

SAC
スーパーアドバンスコース

難関国公立大学や難関私立大学を目指すコース

中学3年間の国･社･数･理･英の授業時間数の合計が、標準よりも18単位(630時間)多くなるよう教育課程を編成しています。3年生の後半には中学の学習内容を修了しますので、学習面の心配をすることなくターム留学に参加することができます。日々の授業や特別講座等の取り組みにより、難関大学入試に対応する力を養います。

POINT 1
日本人教員と ネイティブ教員の２人担任制

中学3年間は2人の担任で学習や生活の指導をします。ネイティブ教員は日々のホームルーム活動を英語で行います。学校生活で英会話をすることによって、生徒は自然に英語でのコミュニケーションができるようになります。

POINT 2
特別講座で好奇心を広げ 学力を強化

中学1年生から高校1年生まで、SAC土曜特別講座を行います。体験的な内容を多く取り入れた講座によって学習意欲の向上を図り、自ら学び探究しようとする力を育てます。

主な合格大学

北海道大学	京都府立大学	中央大学
国際教養大学	大阪公立大学	法政大学
三重大学医学部医学科	愛知県立大学	関西学院大学
東北大学	上智大学	同志社大学
筑波大学	早稲田大学	立命館大学
名古屋大学	東京理科大学	津田塾大学
京都工芸繊維大学	青山学院大学	
奈良女子大学	立教大学	

AC
アドバンスコース

多様な入試方法を使って 大学進学を目指すコース

中学3年間は、英･数･国の授業時間を標準時間より多く設定して学力の定着に力を入れて取り組み、音楽と美術を2時間ずつ設定して豊かな情操を養います。学校での日常生活や体験的な学習を通して主体的に学び、社会に貢献をする精神を育てます。

POINT 1
毎日の積み上げで 受験に必要な力を養う

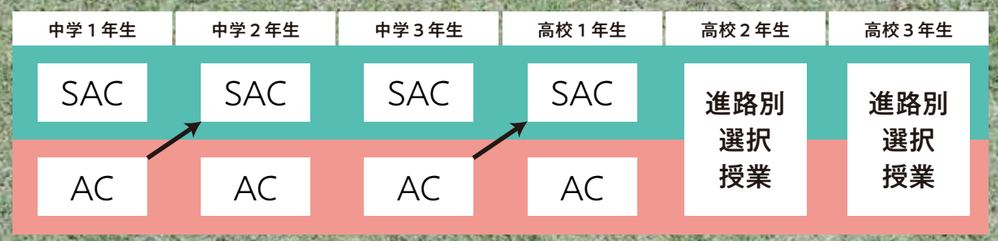
日々の授業ではチェックテストや問題演習を行って生徒一人ひとりのつまずきを把握し、フォローアップの時間を設けて学力の定着に力を入れていきます。習熟度別授業を行う教科では個に応じた授業を行い、大学入試に対応する力を養います。

POINT 2
勉強と習い事の両立

現在、ピアノやバレエ、水泳など、さまざまな習い事をしている生徒がたくさんいます。日常の授業にはしっかりと取り組み、放課後や週末は自分の時間として有効に活用して多彩な分野で活躍しています。

主な合格大学

上智大学	南山大学	同志社女子大学
東京理科大学	名城大学	三重大学
立教大学	鈴鹿医療科学大学	三重県立看護大学
東京女子大学	皇學館大学	
津田塾大学	近畿大学	



まだ知らない景色。

まだ気づいていない 自分の可能性。

期待と少しの不安を胸に 新しい一歩を踏み出す。

出会い、学び、笑い合い、

時には悩みながらも 少しずつ成長していく。

その毎日は、きっと未来へつながっている。

セントヨゼフ女子学園 で紡がれる

それぞれの物語が、今始まる。

GRADES 1-2

1～2年生の学校生活



春、まだ少しだけ冷たい風が残る朝。
新しい制服に袖を通した少女たちが、少し緊張した表情で校門をくぐる。
誰かにとっては、夢への第一歩。
誰かにとっては、自分を変えたいと思った始まりの日。
笑い声が響く教室。
真剣なまなざしが向かう授業。
仲間と過ごす何気ない時間。
ここには、「好き」を見つける毎日があり、
「なりたい自分」に近づいていく時間がある。
伝統を大切にしながら、
一人ひとりの個性が輝く場所。

セントヨゼフ(SAC/AC)と公立中学校の授業時間数(中学2年生)

SAC 2年生 週あたり35コマ	英語 (6)	数学 (6)	国語 (6)	社会 (3)	理科 (3)	保健体育 (2)	音楽 (2)	美術 (2)	技・家 (2)	倫理宗教	総合学習	LHR
AC 2年生 週あたり35コマ	英語 (6)	数学 (5)	国語 (6)	社会 (3)	理科 (3)	保健体育 (3)	音楽 (2)	美術 (2)	技・家 (2)	倫理宗教	総合学習	LHR
公立中2年生 週あたり29コマ	英語 (4)	数学 (3)	国語 (4)	社会 (3)	理科 (4)	保健体育 (3)	音楽	美術	技・家 (2)	道徳	総合学習	LHR

セントヨゼフでは、1日を45分7限授業としてカリキュラムを構成しています。
公立中学校と比べて、週あたり6コマ授業が多くなるため、英語・数学・国語の授業を大幅に増やしています。

数字で見るセントヨゼフの授業

3年間の授業時間数

英語 **630時間**
公立中+245時間

数学・国語 **560時間**
公立中+175時間

ネイティブ専任教員 **4人**

ネイティブ専任教員が担当する授業数 **315時間**(中学3年間)

中3までの英単語習得 **2300語**

GRADES
1 - 2

1〜2年生は“基礎期”

自分を創るための土台を築く。

中学校生活のスタートは、セントヨゼフでの学びと生活の基本を身につける大切な期間です。一生の宝物となる友人づくりや、ボランティア精神の育成、そして学習習慣の定着化。6年間の成長を支える、揺るぎない土台をこの2年間で築きます。







POINT 01 誰一人取り残さない 習熟度別グループと徹底したフォロー

英語・数学・国語の３教科は習熟度別グループ授業を実施。それぞれの理解度に合わせた授業で、着実な学力定着をサポートします。さらに放課後にオープンスペースで質問会などを実施して、つまずきを翌日に持ち越さない体制を整えています。

For English, Mathmatics and Japanese, we offer proficiency-based group classes. By tailoring lessons to each student's current level of understanding, we provide solid support for their academic growth. Furthermore, after-school question-and-answer sessions are held in the Open Space, ensuring that no learning gaps or doubts are carried over to the next day.

POINT 02 放課後の学びを支える 心強い先輩(チューター)の存在

授業と放課後の学習プログラムだけでは学習内容が不足する場合には、下校時間後に特別な「学習サポート」に参加することができます。ここでは、本学園を卒業した先輩たちがチューターとなり、二人三脚で学習に取り組みます。とことん寄り添うことで、生徒は基本的な内容をしっかりと確認しながら学習を進めることができます。

If regular classes and after-school programs are not quite enough, students can join our special 'Learning Support' program after school hours. Here, alumnae (graduates of Saint Joseph) serve as personal tutors. Working side by side with their stuents, they provide dedicated support, helping students thoroughly review and master everything from the basics.



POINT 03 心の土台を作る 「ボランティア基礎講座」

ボランティアの基本は、相手の立場に立って考えること。1年生全員が受講する基礎講座を通じて、奉仕の精神と対話の技術を学びます。6年間で体験できるボランティアは、20種類以上。他者のために行動できる優しさや思いやりの心を育みます。

The foundation of volunteer work lies in empathy—learning to see the world through the eyes of others. Through a foundation course attended by all first-year students, they cultivate a spirit of service and the art of dialogue. With more than 20 diverse volunteering opportunities available over their six years, this program nurtures a spirit of kindness and compassion that empowers students to take active steps for the well-being of others.

POINT 04 新しい生活への不安を 安心感に変える 「心のケア」

入学直後の１泊２日で実施するオリエンテーションキャンプやホームルーム活動を通じた友人づくり、そして担任による定期的な個人面談。学習面だけでなく、学校生活の小さな不安にも寄り添い、生徒が「ここは自分の居場所だ」と思える環境を整えています。

From the very beginning, we help students build friendships through events like our two-day, orientation camp right after enrollment and various homeroom activities, complemented by regular individual counseling with their homeroom teachers. Looking beyond academics, we stay close to our students through the minor anxieties of daily school life, cultivating an environment where each student can truly feel, 'This is where I belong.'

GRADES
3 - 4

3～4年生の学校生活

少しずつ、自分の「得意」が見えてくる。
挑戦することの楽しさも、難しさも知り始める頃。
行事に本気で向き合い、仲間と支え合いながら、
一つのものを創り上げていく。
「やってみたい」が、「できた！」に変わる瞬間。
その積み重ねが、自信になっていく。
後輩を支え、先輩の背中を追いながら、
一歩ずつ、自分らしい歩幅で前へ進む。
毎日の学校生活の中で育まれていく、
知性と優しさ、そして行動する力。

SACは中学3年生でターム留学に参加できます

	中学１年生	中学２年生	中学３年生
SAC	SAC/ACでの進度差なし	中学の学習内容を中学3年生の12月までに終わらせます。	ターム留学（3ヶ月）
AC		中学の学習内容を中学3年生の3月までに終わらせます。	

授業の進度差により、ターム留学が可能に！

本学園のコース制度では、中学1年生のコース間での進度差はありません。しかし、中学2年生からは、SACの授業は少しずつ早く進みます。中学の学習内容を中学3年生の12月までに終わらせることで、1月からの3ヶ月間をターム留学に充てることが可能となるカリキュラムです。

数字で見るセントヨゼフの授業

ターム留学
約3ヶ月
75名
3年間の合計参加人数

英検取得
英検2級以上
約70%

海外体験プログラム
難易度別
6種類
本校企画＆外部業者企画

高校生探究
STARゼミ
18種類

GRADES
3 – 4

3～4年生は“充実期”

世界とつながり、未来を具体化する。

社会とのつながりを意識し、自分の将来を大きく描き出す時期。地域社会や世界へと視野を広げ、学びを「実践」へとつなげていきます。













POINT 01

教科の枠を超え 解決力を養う **教科融合型授業**

SACの土曜特別講座では、理数・芸術・技術を統合した教科融合型授業を展開。実験やフィールドワーク、プレゼンテーションを通じ、実社会の課題を解決する多角的な視点を養います。

In the Saturday Special Lectures for the SAC (Super Advance Course), we implement a dynamic STEAM education that integrates science, mathematics, the arts, and technology. Through hands-on experiments, field work, and presentations, students cultivate multifaceted perspectives to analyze and solve real-world challenges.

POINT 02

企業や地域とつながる 学びが新しい伝統に 生徒が主体のマルシェイベント **「まるっしぇんと」**

生徒が主体となって運営するマルシェイベント。地元企業と連携し、商品開発から広報、当日の販売まで一貫してプロデュースします。昨年度は計15社の協力を得て、ビジネスの仕組みと地域貢献の喜びを学びました。

Our signature Marche event is entirely student-led. Collaborating closely with local businesses, students manage the entire project—from initial product development and PR strategies to final sales on the day of the event. Last year, with the generous cooperation of 15 local companies, students gained hands-on insights into business mechanics and experienced the profound joy of community contribution.

POINT 03

異文化の中に飛び込んで 自分を鍛える **「3ヶ月のターム留学」**

SACの３年生、またはACの４・５年生の１月から４月初旬までの３ヶ月間を海外で過ごすターム留学。日本語が一切通じない世界に飛び込むことで、本当のコミュニケーション力が問われます。英語力の参加基準をクリアした生徒が、日本語を断ち、現地の生活に飛び込みます。この経験で得られる自信は、何物にも代えがたい一生の財産です。

Our Term Study Abroad Program sends third-year SAC students, or fourth- and fifth-year AC students, to spend three months overseas from January to early April. Immersing themselves in a world where Japanese is absolutely not spoken is the ultimate test of true communication skills. Students who meet the language proficiency requirements step away from their native tongue to dive into local life. The confidence gained through this profound experience is an irreplaceable, lifelong asset.

POINT 04

最高峰の知性に触れる **「キャリア教育 in Tokyo」**

４年生では首都圏の難関大学を訪れて、研究室訪問や授業を体験するキャリア研修を行います。理系・文系・医療系などの進路希望別に分かれて特色のある大学を訪問し、最先端の設備やキャンパスの環境を直接触れて感じることができます。本学園から進学した先輩たちや、卒業生である大学教授との交流会も実施します。

2025年度訪問大学

東京大学・お茶の水女子大学・東京理科大学・津田塾大学・
上智大学・東京医科大学など

In their fourth year, students embark on an academic study tour to visit prestigious national, public, and private universities in the Tokyo metropolitan area, where they experience university lectures and hands-on laboratory visits. Separated into field-specific career tracks—such as sciences, humanities, and medical fields—students can directly experience state-of-the-art facilities and vibrant campus environments. The program also features exclusive networking sessions with Saint Joseph alumnae and graduates who now serve as university professors.

GRADES
5 - 6

5~6年生の学校生活

夢を「憧れ」で終わらせないために。
自分の未来を、自分の言葉で描き始める。
受験、進路、挑戦。
迷いながらも、自分自身と向き合う日々。
積み重ねてきた努力は、
いつしか大きな自信へと変わっていく。
仲間と励まし合った時間。何気なく笑い合った瞬間。
そのすべてが、かけがえのない青春になる。
6年間で育まれた強さと優しさを胸に、
それぞれの未来へ歩き出す。



5~6年生は“発展期”

進路に応じたカリキュラムで、夢を形に。

6年間の集大成。それぞれの進路に特化したカリキュラムを組み、志望校現役合格という目標に向かって、全力を尽くします。

POINT 01 進路に直結した「系統別選択授業」

5年生からはコースの枠を超え、「国公立・私立理系」「国公立文系」「私立文系」などの進路系統別クラスを編成。無駄のない効率的なカリキュラムで、入試対策に専念できます。

Starting in their fifth year, students transcend previous course boundaries to form new classes grouped by their specific career tracks, such as 'National/Public & Private Sciences,' 'National/Public Humanities,' and 'Private Humanities.' With a streamlined, highly efficient curriculum, students can fully focus on their university entrance examination preparation.

POINT 02 一人ひとりと向き合う オーダーメイドの進路指導

少人数制の利点を最大限に活かし、生徒の個性と学力を熟知した教員が徹底サポート。教室や廊下での何気ない会話が、進路のヒントや心の支えになる。生徒と教員の距離の近さがセントヨゼフの強みです。

Maximizing the benefits of our small-class system, our faculty members—who thoroughly understand each student's unique personality and academic standing—provide dedicated support. Casual conversations in the classrooms and hallways often spark ideas for future paths and offer profound emotional support. This close, caring distance is the true strength of Saint Joseph.

POINT 03 興味関心に応じた18の探究ゼミ STARゼミプログラム

高校では、1年生から3年生までが縦割りで編成された18種類のゼミの中から、それぞれの興味に応じたゼミを選択します。ゼミでは、異なる学年の生徒たちがチームを組み、地域・大学・企業などの外部機関とも連携しながら課題の発見・分析・解決に挑戦します。自ら問いを立て、議論と発表を重ねていくプロセスは主体的な学習そのものです。

In high school, students choose from 18 distinct seminars organized across a vertical, cross-grade structure from their first to third years, tailored to their individual interests. Within these seminars, mixed-grade teams collaborate with external organizations—including local communities, universities, and businesses—to discover, analyze, and solve real-world problems. This inquiry-based process of formulating their own questions, engaging in discussions, and presenting their findings is the absolute essence of active learning.

学問探究型(7ゼミ)
- なんとなく英語から卒業！
- 歴史の時間
- 音楽じっくりゼミ
- 心のトリセツゼミ
- バスケットボール
- アカデミック国語
- 古典を味わおう！

プロジェクト型(6ゼミ)
- 石水博物館
- 映像制作＆広告デザイン
- gARAKuTA
- まるっしぇんと＋
- 教師になろうZE、みんなで！
- Super Dream Girls for SDGs

理数探究型(5ゼミ)
- 数学と物理を考える会
- 水系の生物を研究しよう！
- 宇宙ロケットゼミ
- 3Dデザイン＆プリントLab
- AIで楽しむ

数字で見るセントヨゼフの授業

高大連携協定入試 合格率 100% 協定締結以来4年連続

有名私立大学 指定校推薦枠 200名以上

医学部医学科 3名合格

理系：文系割合 5:5

POINT 04 後輩たちへの希望の光を灯す 伝統行事のリーダーシップ

最上級生として迎える「クリスマス・ページェント」や「キャンドル・サービス」。仲間と共に聖劇の1つの場面を創り上げる経験は、受験に挑む生徒たちを精神面でも支え、固い絆を生み出します。

As the oldest students in the school, they welcome the timeless traditions of the 'Christmas Pageant' and 'Candle Service.' The profound experience of crafting this sacred night together with peers provides spiritual strength for students facing the challenges of university entrance exams, forging an unbreakable bond between them.



受験体験記

Episode 01　勉強や課外活動に、全力で取り組んだ6年間。

三重大学
医学部 医学科　合格
大西杏奈さん（2025年度卒業）



英語教育に魅力を感じたこと、そして器械体操を続けやすい環境であったことから、セントヨゼフへの入学を決めました。セントヨゼフでは、勉強だけでなく課外活動にも全力で取り組める環境があり、中学では器械体操、高校では陸上部と勉強の両立に励みました。仲間と高め合い、先生方が一人ひとりに寄り添って支えてくださる環境の中で、最後まで努力を続けることができました。器械体操の練習中に大怪我を負った際、支えてくださった医療従事者の方々への憧れから医師を志すようになり、現在は医学部で学んでいます。将来はスポーツ医学の分野で、怪我予防やリハビリを通して地域社会に貢献したいと考えています。

Episode 02　女子校だからこそ、挑戦できた。新たな興味を胸に、将来を思い描く。



金沢大学
融合学域 先導学類（理系）　合格
新谷春楽さん（2025年度卒業）

女子校という安心できる環境の中でのびのびと学びたいと考え、礼儀を重んじるセントヨゼフの校風に魅力を感じて入学を決めました。セントヨゼフでは、学習だけでなく留学やボランティア活動など、多様な経験に挑戦できる環境が整っており、バスケットボール部と両立しながら積極的に活動に参加しました。特に中学時代には、コロナ禍でもルワンダのバーチャルツアーなど国際的な活動に関わり、多様な価値観に触れることができました。また、先生方が生徒一人ひとりの興味や目標に寄り添い、挑戦を後押ししてくださったことで、発展途上国支援や社会課題への関心を深めることができました。将来は、発展途上国における教育ニーズに対して、ソフト面から支援できる持続的な教育支援の仕組みづくりに携わりたいと考えています。

出会いから始まった物語は
たくさんの笑顔と挑戦を重ねながら
それぞれの未来へと続いていく。

ここで見つけた夢
支え合った仲間
積み重ねてきた、自分だけの歩み。

ここで過ごした日々は
きっとこれからも、背中を押してくれる。

そして物語は、終わりではなく
新しい未来へ。



Career path

本当になりたい自分を叶える 進路指導

生徒一人ひとりが自分の使命に気づき、それを実現するための努力をサポートすることが、セントヨゼフの進路指導の大原則です。一般的な受験方式に加え、大学の指定校推薦や大学との高大連携協定入試など、希望を叶えるための仕組みを充実させています。

The core principle of career guidance at Saint Joseph is to help each student discover her unique calling and to support her efforts to realize it. In addition to standard entrance examination tracks, we offer a comprehensive range of pathways to fulfill their dreams, including designated school recommendations and special admission tracks through our university partnership agreements.

01

論理的な発信力を鍛える

「小論文指導」

５年生から段階的に指導を開始。基礎から始め、次第に進学系統別の実践演習へとステップアップします。入試直前期には、志望校の過去問に合わせた**担当教員によるマンツーマン添削**を徹底実施。何度も推敲を重ねるプロセスを通じ、大学での学びの土台となる論理的表現力を磨き上げます。

02

独自のデータに基づく

「面接・出願指導」

卒業生たちが残した膨大な「受験報告書」に基づき、大学ごとの傾向を反映した戦略的な対策を行います。本番さながらの模擬面接では、入退室の所作から受け答えの表情まで細かくチェック。対話を深めることで、借り物ではない「自分の言葉」で志望動機を語れる自信を育みます。

03

大学との距離を縮める

「大学進学相談会」

毎年、多くの大学担当者を本学園に招き、「大学進学相談会」を実施。オープンキャンパスでは聞きにくい細かな疑問も、じっくり相談できる貴重な機会です。近年は**Zoomによるオンライン相談**も導入し、遠方の難関大学ともリアルタイムでつながることで、進路の可能性を全国へ広げます。

2025年度卒業生 大学合格状況

医学部・医学科	国公立大学	難関私立大学	高大連携協定大学
3名合格	10名合格	40名合格	25名合格

国公立大学

- 北海道大学
- 東京学芸大学
- 静岡大学
- 金沢大学
- 三重大学
- 奈良女子大学
- 三重県立看護大学
- 兵庫県立大学

主な私立大学

- 岩手医科大学
- 北里大学
- 順天堂大学
- 上智大学
- 津田塾大学
- 東京薬科大学
- 東京理科大学
- 法政大学
- 星薬科大学
- 明治大学
- 立教大学
- 早稲田大学
- 南山大学
- 日本赤十字 豊田看護大学
- 藤田医科大学
- 名城大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 同志社大学
- 同志社女子大学
- 立命館大学
- 龍谷大学
- 大阪歯科大学
- 近畿大学
- 関西学院大学
- 神戸薬科大学
- 武庫川女子大学

POINT 1 高大連携協定で、希望の進路を後押し

高大連携協定

高大連携協定入試
出願者合格率
100%

現在、本学園は国内の５大学と高大連携協定を結んでおり、本学園での学びを活用して有利に進学を進めることができます。各大学が定める条件をクリアすると出願できる高大連携協定入試では、本校での学びや様々な体験が多面的に評価されます。

- 上智大学
- 津田塾大学
- 南山大学
- 同志社女子大学
- 鈴鹿医療科学大学

いずれの大学も全学部が対象となります。

POINT 2 充実した推薦枠で、早めの進路選択が可能に

カトリック校推薦等のある大学

- 上智大学
- 南山大学

カトリック高等学校対象特別入学試験

成績基準あり
英検基準あり
人数制限なし

高大連携協定入試

高大連携講座への出席
英検基準なし
人数制限あり

特別入学審査（カトリック系高等学校対象）

成績基準または
英検基準あり
人数制限なし

指定校推薦のある主な大学

関東地区

- 日本歯科大学
- 聖心女子大学
- 東京女子大学
- 東京理科大学
- 明治大学
- 立教大学
- 日本女子大学
- 津田塾大学
- 学習院大学

関西地区

- 関西大学
- 関西学院大学
- 立命館大学
- 京都産業大学
- 同志社女子大学
- 神戸女学院大学
- 神戸薬科大学
- 同志社大学
- 武庫川女子大学
- 近畿大学
- 京都女子大学
- 龍谷大学

中部地区

- 愛知学院大学
- 愛知淑徳大学
- 藤田医科大学
- 金城学院大学
- 椙山女学園大学
- 鈴鹿医療科学大学
- 中京大学
- 名古屋外国語大学
- 名城大学

これらの大学の合計出願可能数 約200名

POINT 3 海外の姉妹大学への進学も可能

本学園の設立母体である聖ヨゼフ修道会はアメリカ・セントルイスに本部があり、世界中で数多くの学校を運営しています。アメリカにあるAssociation of Colleges of Sisters of Saint Joseph加盟の大学も姉妹校として活発な交流を行い、大学の先生によるオンライン授業や説明会などを実施。姉妹大学進学時は、本学園の生徒には特別なスカラシップを提供しています。

特別姉妹校

スカラシップ制度のある大学

- Avila University
- College of Our Lady of the Elms
- Mount St. Mary's University
- St. Catherine University
- St. Joseph's University

３年間の主な合格大学

難関国公立大学、医学部医学科をはじめ、理工系・生命科学系・国際系・外国語系・経済経営系・看護系など多様な学部に進学しています。

国公立大学

	3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度		3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度		3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度
北海道大学	1			1	三重大学	10	4	3	3	横浜市立大学	1	1		
東京学芸大学	2		1	1	京都工芸繊維大学	1		1		金沢美術工芸大学	1		1	
静岡大学	1			1	大阪教育大学	1		1		三重県立看護大学	4	2	1	1
金沢大学	1			1	奈良女子大学	1			1	兵庫県立大学	1			1
愛知教育大学	1		1		国際教養大学	2	1	1						

私立大学

	3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度		3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度		3年間の合計	2023年度	2024年度	2025年度
岩手医科大学	1			1	龍谷大学	4		2	2	明治大学	2	1		1
青山学院大学	1	1			大阪芸術大学	2		1	1	立教大学	4	2	1	1
大妻女子大学	1		1		大阪歯科大学	2			2	早稲田大学	5			5
学習院女子大学	1		1		関西大学	3	3			愛知大学	2		2	
北里大学	1			1	関西外国語大学	5	5			愛知医科大学	1		1	
順天堂大学	1			1	近畿大学	19	4	7	8	愛知学院大学	4	1	3	
上智大学	8	3	4	1	大和大学	4		1	3	金城学院大学	10	1	6	3
中央大学	1	1			関西学院大学	26	13	6	7	椙山女学園大学	11	2	2	7
津田塾大学	5	2		3	神戸女学院大学	2	1	1		名古屋外国語大学	2		2	
鈴鹿医療科学大学	31	8	13	10	神戸薬科大学	3	1		2	名古屋学芸大学	1		1	
四日市看護医療大学	8	3	1	4	武庫川女子大学	8		7	1	南山大学	24	11	6	7
京都産業大学	2	2			畿央大学	3		3		日本赤十字豊田看護大学	1			1
京都女子大学	5	2	2	1	東京女子大学	1		1		藤田医科大学	3	1		2
同志社大学	15	7	2	6	東京理科大学	3	1	1	1	名城大学	11	2	5	4
同志社女子大学	18	11	3	4	法政大学	1			1	皇學館大学	3		3	
立命館大学	19	7	6	6	星薬科大学	1			1	Santa Rosa Junior College	1		1	

※主な大学のみ抜粋しています。

医学部医学科（過去5年）

- ◆三重大学　3名（2021、2023、2025年度）
- ◆藤田医科大学　2名（2021、2025年度）
- ◆愛知医科大学　1名（2021年度）
- ◆岩手医科大学　1名（2025年度）
- ◆金沢医科大学　1名（2021年度）



English Education

世界へ羽ばたく実力を育む 英語教育

本学園の英語教育は学校開校当初からの伝統です。当時は、日本語がまだ堪能ではないシスター方が英語の授業を担当されていたため、当然のように授業中はAll English。また、廊下でのすれ違いざまでの会話や、ホームルームでの連絡など、さまざまな場面で英語を使わざるを得ない場面がたくさんあったことから、セントヨゼフ生の英語力は自然と高まっていきました。
現在では、シスター方が英語の授業を担当することはなくなりましたが、「英語を使わなければならない環境」を保つことを心がけて、英語教育プログラムを構築しています。

English education at Saint Joseph is a timeless tradition dating back to our very founding. In those early days, our classes were naturally conducted entirely in English, as they were taught by Sisters who were not yet fluent in Japanese. With endless opportunities requiring the use of English—from casual greetings in the hallways to homeroom announcements—our students' language skills flourished naturally. While the Sisters no longer teach the classes today, we carefully design our current English curriculum to preserve this legacy, ensuring an environment where using English remains a vibrant part of daily life.

POINT 01 ネイティブ専任教員が創り出す英語環境 英語授業の5割がオールイングリッシュ

4人のネイティブ専任教員が在籍し、担任や部活動顧問としても生徒と深く関わります。中学校の英語授業の約半分はオールイングリッシュで実施。廊下での挨拶やランチタイムの会話など、日常的に英語で考え、伝える機会に溢れた環境が、英語への心理的ハードルを自然に解消します。

We are home to four native-English-speaking faculty members who deeply engage with our students as homeroom teachers and club advisors. In junior high school, approximately half of all English classes are conducted entirely in English. With endless opportunities to think and express themselves in English daily—whether exchanging greetings in the hallways or chatting during lunchtime—our environment naturally dissolves any psychological barriers to the language.



POINT 02 姉妹校交流とホストファミリー体験

海外の姉妹校から毎年研修生を迎え、希望する生徒はホストファミリーとして約1週間の共同生活を送ります。食事や観光を共にし、文化の違いを尊重し合う日々は、語学学習を超えた「一生モノの絆」を生み出します。この実体験こそが、グローバル市民としての確かな第一歩となります。

Every year, we welcome exchange students from our overseas sister schools, giving interested students the opportunity to host them for one-week homestay experience. Sharing meals, sightseeing, and learning to respect cultural differences creates lifelong bonds that transcend mere language learning. This hands-on experience serves as a definitive first step toward becoming a true global citizen.



POINT 03 確かな成果を証明する「英検取得実績」

「使える英語」の追求は、実績に結びついています。2025年度卒業生の約7割が英検2級以上を取得。近年では準1級や1級に挑戦し、合格を勝ち取る生徒も増えています。一人ひとりの習熟度に合わせた丁寧な指導が、入試でも強力な武器となる高い英語力を支えています。

Our pursuit of 'practical English proficiency' has consistently yielded proven results. Approximately 70% of our 2025 graduates achieved Eiken Grade 2 or higher. In recent years, an increasing number of students have stepped up to pass Grade Pre-1 and even Grade 1. Our tailored, attentive guidance matching each student's level builds a high command of English that serves as a powerful asset in university entrance examinations.

英検取得状況（2025年度）

	1級	準1級	2級	準2+	準2級	3級	合計
6年	1	7	38	0	9	9	64
5年	0	4	30	0	21	11	66
4年	0	1	19	1	16	16	53
3年	1	0	6	1	30	24	62
2年	0	0	6	0	10	28	44
1年	0	0	2	0	1	15	18
合計	2	12	101	2	87	103	307

英検2級以上取得状況

6年	69%
5年	47%
4年	36%
3年	10%
2年	10%
1年	3%

実用的な講座も続々

オンライン英会話

英語の授業では、オンライン英会話サービスを利用した実践的な英会話レッスンをおこなっています。



英検対策講座

本学園では、英検一次試験合格者を対象に、二次試験（面接）のための対策講座を実施しています。本番と同じ形式で教員と一対一の模擬面接を行い、入室から退室までの流れや、質問への答え方、発音やイントネーションなどを丁寧に指導します。

一人ひとりの課題に合わせてアドバイスを行うことで、単に「合格するためのテクニック」を身につけるだけでなく、自分の考えを英語で伝える力や、堂々とコミュニケーションをとる力を育てます。

POINT 04 目的やレベルで選べる「多彩な海外プログラム」

本学園の海外研修は生徒の英語力に合わせたプログラム構成です。約３ヶ月の長期にわたって実施されるターム留学をはじめ、２週間のカナダ研修、ベトナム研修、６日間の上智大学 タイ・スタディツアーなど、さまざまな国や地域での研修を選択することができます。

Our study abroad and international training programs are carefully structured to align with each student's specific English proficiency level. From our immersive three-month Term Study Abroad Program to two-week study tours in Canada and Vietnam, as well as six-day programs in Thailand, students have the freedom to choose from a diverse range of countries and cultural regions to suit their personal goals.



●ターム留学（約3ヶ月）

現地校で学び、自立心と語学力を飛躍的に向上させます。

●短期研修（約10日間～）

ベトナム、ハワイ、韓国など、社会課題の解決や文化交流を目的とした研修を実施。「世界を肌で感じる体験」を自分でカスタマイズできるのがセントヨゼフの魅力です。

●上智大学 タイ・スタディツアー（6日間）

現地大学や地域支援団体、ローカルコミュニティでの体験学習やフィールドワークを通して、多文化社会への理解を深め、グローバルな視野と新たな価値を創造する力を育みます。

VOICE 参加者の声

ターム留学：
ニュージーランド（2025年度）

自分の意見をしっかり伝えることの大切さを学びました。普段の生活で当たり前だと思っていたことは決して当たり前ではないし、一つひとつに感謝しないといけないと感じました。これからの生活では、留学を通して身につけた英語力を落とさないようにしっかりと勉強していきたいと思います。

ターム留学：
オーストラリア（2025年度）

学校生活・ホストファミリーとの生活でも自分の意見の主張が大切であることを学びました。自分の意見を持ち、積極的に主張することが自分の行動にも繋がり、貴重な経験をすることができました。今後の学校生活でも自分の意見を大切に話し合いができるように経験を生かしたいと思います。

海外研修：
カナダ（2025年度）

海外研修で最も強く感じたのは、日本との文化の違いでした。完璧を求める日本とは異なり、現地の「良い意味での大雑把さやおおらかさ」は、実際に肌で触れて初めて理解できるものでした。教科書やインターネットの情報だけでは決して得られない、リアルな体感を得ることこそが、海外研修の最大の意義だと強く実感しました。











Event

社会へ貢献　カトリック行事
できる女性へ　＆ボランティア



マリア祭と修養会

「マリア祭」は、カトリック教会で定められたマリア様の月である5月に行う伝統行事。校庭にある純白のマリア様にお花を捧げ、神父様に祈りを捧げていただきます。その後は「修養会」として、神父様のお話を聴き、自己と向き合う一日を過ごします。



クリスマス・ページェント

学園創立当時から続く「クリスマス・ページェント」。イエス・キリストのご降誕の場面を、タブロー（静止して表現する活人画）によって描きます。合唱やハンドベル、大道具係・衣装係などさまざまな役割があり、生徒全員が力を合わせて完成させる感動の舞台です。



待降節の輪の祈り

クリスマスの４つ前の日曜日からを「待降節（Advent）」と呼び、クリスマスを迎える準備に入ります。待降節になると、校内のいたるところに美しいクリスマスの飾りが施されます。そして、４本のロウソクが立てられた待降節の輪（アドベントリース）を囲み、イエス・キリストのご降誕を待ち望むお祈りと歌を捧げます。



クリスマスキャロル
合唱コンクール

クラスごとにクリスマスキャロルを歌い、心を合わせてイエス・キリストのご降誕をお祝いします。この日のために１か月以上前から練習を重ね、本番ではホールで成果を発表します。優勝・準優勝のクラスはクリスマス・ページェントのキャンドルサービスで再び歌声を披露します。

Volunteer

募金活動
「ウォーカソン」

教育や医療の援助を必要とする国や地域を支援するために、生徒が津市内を10km歩く募金活動です。最近では企業のご協力と合わせてシエラレオネ、フィリピン、ケニアのシロアムの園、国境なき医師団など、国内外への支援を行っています。









能登半島被災地
支援ボランティア

能登半島地震の被災地支援ボランティアでは、現地での復旧支援に加え、被災された方々の声に耳を傾け、思いに寄り添う「傾聴ボランティア」にも取り組んでいます。作業や交流を通して、人と人とのつながりや支え合いの大切さを実感するとともに、相手の立場に立って考え、行動する力を育みます。被災地の現状を自分の目で見て感じることで、防災や共助の重要性を学び、社会の課題を自分事として捉える姿勢を養う貴重な機会となっています。地域や社会のためにできることを考え、実践する力を育む学びへとつながっています。

近隣の子ども食堂のお手伝い

地域の子ども食堂「カレー食堂」でのボランティア活動を通して、生徒たちは食事の準備や配膳、片付け、子どもたちや地域の方々との交流に取り組んでいます。世代を超えたつながりの中で、相手を思いやる心や奉仕の精神を育むとともに、地域社会の一員として自ら考え、行動する力を養います。誰かのために行動する喜びを実感しながら、人との温かなつながりや支え合いの大切さを学ぶ、セントヨゼフ女子学園ならではの実践的な学びの場となっています。





My Favorites

かけがえのない友情を育む 行事&部活動

セントヨゼフの毎日を豊かに彩る学校行事と部活動。情熱を注いだひとときは青春の1ページとして心に深く刻まれます。

学校行事

多彩な行事を通して、場面ごとに生徒がリーダーシップを発揮しています。
普段の授業では経験できない多くのことを学びます。







4月
- 入学式
- オリエンテーションキャンプ(中1)
- 遠足
- 担任面談月間

5月
- 担任面談月間
- 授業参観
- 定期試験(高3のみ)
- マリア祭・修養会

6月
- ヨゼフィンピック
- 芸術鑑賞会

7月
- 定期試験
- 三者面談
- 大学進学相談会

8月
- 夏期課外講座

9月
- 担任面談月間

10月
- キャリア教育 in Tokyo
- 担任面談月間
- 定期試験
- 研修旅行(中3・高2)
- ウォーカソン

11月
- 追悼ミサ
- 定期試験
- まるっしぇんと

12月
- クリスマスキャロル合唱コンクール
- クリスマス・ページェント
- 三者面談
- 大学進学相談会

1月
- 学園会役員選挙

2月
- 授業参観

3月
- 高校卒業式
- 定期試験
- 国際女性デー@JOSEPH
- 聖ヨゼフの日のミサ
- 海外語学研修

部活動

人間関係を育む大切な成長の機会である部活動。毎日の活動を通して生活にメリハリをつけ、時間の有効的な使い方も身につきます。








［運動部］
- ソフトボール部
- テニス部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- バレーボール部

［宗教奉仕部］
- ハンドベル部
- YMG

［文化部］
- Global Communication Union(GCU)
- ギター・マンドリン部
- 美術部
- 書道部
- 合唱部
- 料理部

制服

創立以来変わらないグリーンの制服がトレードマーク。冬服はブラウスにセーターやベスト、ジャケットを重ねて着こなせます。無地の正装スカートに加え、チェックの替えスカートやスラックス＆ネクタイも選択可能。夏服は高校が白のセパレート、中学生はギンガムチェックのワンピースです。





学園の歩み

学校法人セントヨゼフ女子学園はカロンデレットの聖ヨゼフ修道会によって創立されました。当時の三重県知事によるミッションスクール創立の要請と、カトリック京都教区の働きかけにより、1956年に4名の修道女がアメリカから来日。創立者シスター・アーミナは、広い視野と豊かな教養をもつ日本女性の育成を目指し、1959年に高等学校を開校しました。1961年には中学校を併設し、三重県唯一の中高一貫女子校として歩みを重ねています。

沿革

1956	アメリカのカロンデレットの聖ヨゼフ修道会から修道女４名が来日
1959	セントヨゼフ女子学園高等学校開校
1961	セントヨゼフ女子学園中学校開校
2015	ユネスコスクールに加盟、持続可能な発展のための教育（ESD）を開始
2017	英語教育推進のため津市との連携協力協定を締結
2022	南山大学との高大連携協定を締結
2023	同志社女子大学、鈴鹿医療科学大学、上智大学との高大連携協定を締結
	野村證券株式会社との金融経済教育に関する連携協定を締結
2024	津田塾大学との高大連携協定を締結



理事長
三谷 佳司枝

聖書の一節である「世の光、地の塩」をスクールモットーとする本学園は、一人ひとりが神様から与えられた賜物を大切にし、他者への愛と奉仕の心を育むことを使命として歩んでまいりました。日々の学びや祈り、さまざまな出会いを通して、自分らしく生きる力と、他者とともに希望を創り出す力を養います。神の愛に支えられながら、一人ひとりが世界に光をもたらす存在として成長していくことを心から願っています。



校長
原田 泰宏

本校は、三重県唯一の女子校としての誇りを胸に、一人ひとりが自らの可能性を信じ、世界へ力強く羽ばたく女性の育成に挑んでいます。確かな学力と国際的な視野、他者と協働して未来を切り拓く力を育み、生徒一人ひとりのエンパワーメントを大切にしています。子どもたちは皆、それぞれに与えられたかけがえのない賜物を持つ存在です。その力を引き出し、豊かに花開かせることが、私たちセントヨゼフ女子学園の使命です。

セントヨゼフの四季 from Instagram

